

八幡門前自治会の今月のお知らせ

1. 避難場所・避難所(水害の可能性)

最近、全日警ホールの駐車場入口に「避難場所・避難所」の看板が設置されました。八幡市民交流会館の駐車場や、各小学校にも同様な看板が設置されています。避難場所(被災者が最初に避難する場所で、一時避難し、様子を見る屋外避難場所)、避難所(自宅で生活ができない場合に避難生活を送る場所)と定義されています。



ここに当該地の^{かいぼつ}海拔と最大の浸水可能性(安全性の為に通常では起こりえない値)が記されております。私がこの地に引っ越してきてからの記憶では昭和33(1958)年の狩野川台風の大雨で真間川が氾濫して我が家でも玄関の下駄が水で浮いたことを覚えております。その後、真間川は改修(その代わり土手下の桜見物はできなくなる)されており、大丈夫だと思います。ちなみに当該看板がある近隣施設の海拔は次の通りです。

- 全日警ホール：海拔 3.7 ^{メートル}、最大 2.6 ^{メートル} 浸水する恐れあり
- 市民交流会館：海拔 4.1 ^{メートル}、最大 1.6 ^{メートル} 浸水する恐れあり
- 八幡小：海拔 4.1 ^{メートル}、最大 1.3 ^{メートル} 浸水する恐れあり
- 大和田小：海拔 1.9 ^{メートル}、最大 2.3 ^{メートル} 浸水する恐れあり

八幡郷土紹介板に「前に巨海横たわり…」と梵鐘に刻まれている鎌倉時代の風景を紹介しましたが、当時の海岸線は総武線と国道14号の間です。今でも昔の海岸線が偲ばれる場所として、国道14号から「サイゼリア1号館」や「停車場」を抜けて一番街商店街に至る小道が坂になっていることや、「東風庵」から平田の方に向かう道を通ると、国道14号側がかなり高くなっていることで理解できます。

2. 街のパトロールと集団資源回収のお知らせ

街のパトロールは

2月8日(土) 午後7時30分より

集合場所：八幡神社参道踏切際鳥居前

(自治会 HP)

資源ゴミの回収は

- ★毎週火曜日 朝8時 新聞紙・紙類・段ボール・布類など

量により、自治会に回収協力金が出ますので、ご協力をお願いいたします。

- ★毎週木曜日 ビン・缶類…当面の間、市での回収です。

